

公開講座 申込方法



申込フォーム

日本美術家連盟 2025年度 前期公開講座のご案内

応募者殺到の場合は抽選です。

お申し込みは、連盟ウェブサイトの〈申込フォーム〉(左QR)よりお願いいたします。インターネットをご利用にならない方は、FAX等で、①名前(フリガナ) ②郵便番号・住所 ③電話番号 ④会員(会員番号)・非会員の別、⑤どの講座にお申込みか事務局までお知らせください。お申込み後に事務局から「参加決定通知書と参加費の請求書」を受け取られた方のみがご参加できます。定員になり次第締切りますが、
応募者殺到の場合は、抽選にて参加者を決定します。

本年度も全10講座を予定しています。今号では前期公開講座として、5講座を受け付けます。次号以降では東京以外での開催講座をご案内する予定です。

岩崎花菜子氏の「凹型張子」による作品



実技(講義) 和紙による凹型張子の立体造形 講師 岩崎 花菜子

8月20日水 11:00▶16:00 場所:美術家連盟画廊

定員6名程度 参加費:会員5,000円・一般8,000円

シンプルな形の原型を粘土で作成後、石膏取りで雌型をつくり「和紙貼りこみ」までを行います。乾燥時間が必要なため、乾燥後の型からの剥がし、整形、着色などはデモでお見せします。粘土原型で作成した形が、石膏やブロンズではなく、和紙に置きかわることによって「軽やかな立体造形」という、ちょっと不思議な体験ができます。通常の張子とは異なり、雌型を作成し、形の裏側から和紙を貼りこむので細部を表現できることも魅力のひとつです。ぜひご参加ください。

角田元美氏の「ウォーターレスモリト」による作品



実技 シリコンを使うウォーターレス^{モク}モリト技法 講師 角田 元美

8月23日土 11:00▶16:00 場所:美術家連盟画廊

定員8名 参加費:会員5,000円・一般8,000円

ウォーターレスリトグラフは通常アルミを版材として用いますが、しみ止めを施すことで木はもとより紙や布に描いた絵も版にすることができます。本講座ではベニヤに水溶性の描画材で絵を描き、トナーを使わずにグレーの濃淡作りにも挑戦。製版はシリコンを使用し、プレス機は使わず、アルシュなどの洋紙にキャンディばれんで手摺ります。



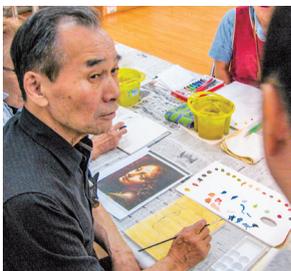
講義・実技 箔の厚みと硫化表現 講師 森山 知己

9月24日水 13:00▶16:00 場所:美術家連盟画廊

定員10名 参加費:会員5,000円・一般8,000円

表現における箔の厚みへの注目と、尾形光琳が使ったかもしれない紅白梅図屏風に見られる黒い水流表現、それを黒以外の色で表現する技法についての勸所講座。

2017年同講座指導中の
太田國廣氏



実技 ハッチング描法による古典絵画の模写 講師 太田 國廣

10月16日木 11:00▶16:00 場所:美術家連盟画廊

定員18名 参加費:会員5,000円・一般8,000円

ルネサンス期の中心的技法であるハッチング(線描)描法を、当時の作品を模写することによって研究します。今回は、溶剤に卵黄は使わずアクリル絵具を使用します。

ジェスモナイトの注型の様子



講義(実技) 水性樹脂講習会

講師 松本 広子(Jesmonite® 日本総代理店 シアンドビィ株式会社) 監修 津田 裕子

10月31日金 13:00▶16:00 場所:美術家連盟画廊

定員10名程度 参加費:会員5,000円・一般8,000円

人体・環境に優しい水性樹脂「Jesmonite®(ジェスモナイト)」の説明と講師による実演、受講者の実習の講習会。完全水性で匂いもほぼ無く、どこでも安心・安全に扱える材料。型への流し込みやFRPなど様々な成型方法を試してみます。新たな造形の可能性を探る講習会です。